

平成 30 年 4 月 16 日

都内高等学校・中等教育学校長各位
国際教育・留学生指導担当者各位
英語科・国際理解担当者各位

東京都国際教育研究協議会
会長 大泉 昌明（公印省略）
（東京都立五日市高等学校長）

第 38 回高校生英語弁論大会および第 18 回高校生日本語弁論大会

東京都予選のご案内

来る平成 30 年 8 月 7 日（火）に、東京都新宿区で行われる第 55 回全国国際教育研究大会における第 38 回英語および第 18 回日本語弁論大会の東京都予選を、下記の通り開催いたします。

多数の高校生に参加いただけますよう、貴校生徒への周知をよろしくお願いいたします。

なお、東京都予選で優勝した生徒は、上記の全国大会に出場していただきます。また、東京都予選で第 2 位（日本語部門は第 3 位まで）になった生徒は、関東甲信越静地区の選考会に出場していただきます。ここで地区の代表に選ばれた生徒は、全国大会に出場していただきます。全国大会での優秀生徒には、外務大臣賞、文部科学大臣賞、国際協力機構理事長賞、国際交流基金理事長賞、日本国際協力センター理事長賞、全国国際教育研究協議会会長賞が授与されます。

記

- 日時： 平成 30（2018）年 6 月 9 日（土） 午後 2 時開会（1 時 30 分受付開始）
- 会場： 東京都立練馬工業高等学校 けやきホール
〒179-8909 東京都練馬区早宮 2 丁目 9 番 18 号 電話；03-3932-9251
東京メトロ有楽町線平和台駅 2 番出口から徒歩 5 分
または都営大江戸線練馬春日町駅から徒歩 15 分
（地図は、<http://www.nerimakogyo-h.metro.tokyo.jp/> を参照）
- 英語弁論大会予選規定：
 - ① 弁論内容は、国際理解、国際交流、国際協力、多文化共生、国際ボランティア活動等に関するもの。演題は自由。高校生としての主張を含み、未発表原稿であること。
国際協力や国際交流などに関する生徒自身の体験（授業や部活動などで学んだことや主体的に調査研究した内容も含む）を通じて考えたこと、または地球環境や世界平和などに関して自分の考えや意見などを英語で弁論することが望ましい。在外経験や留学体験のある生徒は、その経験や感想にとどまらず、自分の経験と諸問題などに関連させた弁論を行うことが望ましい。
 - ② 弁論時間は、4 分 30 秒以上 5 分以内（時間超過等は減点とする）。
 - ③ 審査内容は、論旨（70 点）・態度（15 点）・音声（15 点）を総合して審査する。
 - ④ 各校の出場生徒は、2 名までとする。
 - ⑤ 全国大会出場者に選ばれた場合、その旅費、宿泊費等は、その学校等で負担する。
- 日本語弁論大会予選規定：
 - ① 弁論内容は、国際理解、国際協力、異文化理解、多文化共生に関すること。演題は自由。
高校生としての主張を含み、未発表原稿であること。
単なる感想や異文化体験でなく、本人の体験を通して、態度や行動に変容があり、多文化共生のため

の国際相互理解を深める視点や地球的な視点で述べられている弁論が望ましい。

- ② 弁論時間…4分30秒以上5分以内（時間超過等は減点とする）
- ③ 審査内容…論旨（70点）・態度（15点）・音声（15点）を総合して審査判断する。
- ④ 応募資格…留学生または在日年数が8年以内の生徒を対象とする。（詳しくは、事務局までお問い合わせください）
- ⑤ 全国大会出場者に選ばれた場合、その旅費、宿泊費等は、その学校等で負担する。

5 参加申込：

4月以降に、参加申込書の用紙を本会HP<<http://jafie.jp/tokyo/>>よりダウンロードし、添付ファイルで下記7の問い合わせ先のアドレス宛に、**5月25日（金）必着（厳守）**でお送りください。

いわゆるフリーメールアドレスなどからは届かないことがあります。申込を受け付けましたら、その旨返信いたします。

6 弁論原稿等の提出：

弁論原稿（英語弁論は日本語要旨約5行を含む）を、大会予選規定にそって **word** で作成し、**5月30日（水）必着**で、添付ファイルで下記7の申し込み先のアドレス宛にお送りください。

☆原稿の用紙は、A4版、縦方向、1ページ以内とする。

☆1行目に表題を左詰めで、2行目に在籍学校名（略称不可）・学年・出場者氏名を日本語で明記すること。

氏名等の行から1行あけて発表原稿を記載すること。

☆1行の文字数は、（日本語）全角45字、（英語）半角90字を原則とする。

7 問い合わせ先：

参加申込書等が必要な方は、東京都立練馬工業高等学校の小林源地（東京都国際教育研究協議会事務局長）までご連絡ください。E-mailにて、返送いたします。

E-mail: tobenron@jafie.jp または Genji_Kobayashi@education.metro.tokyo.jp

電話：03-3932-9251（東京都立練馬工業高等学校）

※ お問い合わせは、できるだけE-mailにてお願いいたします。

以上

<参考>

昨年度の全国英語弁論大会 開催要項(抜粋)

- 1 目的 国際理解、国際交流、国際協力、国際ボランティア活動などに関する主張を英語で発表することにより、国際教育への興味・関心を高めると共に、国際感覚豊かな生徒の育成を目指す。
- 2 参加者 (1) 大会開催県代表1名 (2) 各地区代表 1名
- 3 参加資格 (1) 各都道府県（高等学校）国際教育研究協議会加盟校の生徒
(2) 各都道府県・各地区における選考会を経て選出された生徒
- 4 表彰 外務大臣賞、文部科学大臣賞、国際協力機構理事長賞、国際交流基金理事長賞、日本国際協力センター理事長賞等
- 5 審査員 外務省、文部科学省、国際協力機構、国際協力基金、日本国際協力センター等

昨年度の全国日本語弁論大会 開催要項(抜粋)

- 1 目的 日本で生活している留学生たちが感じた外国人からみた日本を率直に日本語で表現してもらうことにより、多文化共生のための国際相互理解を深めることを主な目的とする。
- 2 参加者 (1) 大会開催県代表1名 (2) 各地区代表 原則1名
- 3 参加資格 (1) 各都道府県（高等学校）国際教育研究協議会加盟校に留学している生徒、またはこれに準ずると認めた生徒
(2) 各都道府県・各地区における選考会を経て選出された生徒
- 4 表彰および審査員 高校生英語弁論大会に準ずる